

令和6年度 文部科学大臣賞候補著書目録

| No. | 書名                                 | 著者           | 発行年月     | 出版社      |
|-----|------------------------------------|--------------|----------|----------|
| 1   | ドイツ俳句と季節の詩                         | 竹田 賢治        | 2023年5月  | 明石書店     |
| 2   | 昭和俳句史 前衛俳句～昭和の終焉                   | 川名 大         | 2023年8月  | 角川文化振興財団 |
| 3   | 戦後俳句史nouveau 1945-2023<br>：三協会統合論  | 筑紫 磐井        | 2023年12月 | ウエップ     |
| 4   | 室町期和歌連歌の研究                         | 伊藤 伸江        | 2023年11月 | 新典社      |
| 5   | 連歌大観 第4巻 ※1                        | 廣木 一人, 松本 麻子 | 2023年6月  | 古典ライブラリー |
| 6   | 古俳諧研究                              | 河村 瑛子        | 2023年5月  | 和泉書院     |
| 7   | 西山宗因の研究                            | 尾崎 千佳        | 2024年3月  | 八木書店     |
| 8   | もう一人の芭蕉：句文百韻でたどる<br>曾良本『おくのほそ道』 ※2 | 有本 雄美        | 2023年11月 | 平凡社      |

2023（令和5）年4月1日から2024（令和6）年3月31日までに発行された著書です。

【注】※1『連歌大観』は全4巻が完結したので、全4巻を評価を対象とする。

※2 令和4年6月に私家版で上梓され、加筆訂正されて翌年11月に平凡社から出版。  
シリーズもので完結していないものは対象外とする。